議会だより

たどつ

No.22

2021年12月（令和3年）

◀豊原村役場庁舎◀
（現在の豊原小学校の北西に隣接してあった。）

▼多度津町役場庁舎▼
（1950年代の多度津町役場）

（写真出典：多度津町史）
（写真解説：多度津町立資料館）

9月定例会と第3回臨時会

- 令和3年度9月補正予算……2P
- 一般質問・10名の議員が町政を問う……4P
- 行財政改革特別委員会・総務教育常任委員会・建設産業民生常任委員会……10P
- 第3回臨時会……11P

多度津町議会ホームページ

9月定例会を開催　会期　9月7日～9月24日

令和３年度一般会計補正予算など可決・認定

可決

３億6,890万円の令和3年度一般会計補正予算案（補正後135億5,900万円）、令和２年度の一般会計・特別会計決算認定案など、14議案を原案どおり可決、認定。

主な補正は、JR多度津駅の旧跨線橋（こせんきょう）撤去費9,015万円、新型コロナウイルスのワクチン接種委託料の増額分5,971万円、町民体育館や町立屋内温水プールの屋根などの修繕費4,963万円など。

最終日には、「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書案」を議員提出、可決しました。

令和３年度９月補正予算

会計名		補正額	総額
一　般　会　計		3億6,890万円	135億5,900万円
特別会計	国民健康保険	△330万円	27億2,120万円
	公共下水道	△260万円	11億7,080万円
	介護保険事業	6,360万円	25億8,760万円

令和２年度歳入歳出決算認定

令和２年度会計予算が適正に、かつ効果的に使われたかを、会計別歳入歳出決算書、各事業の事項別明細書、成果報告書等資料、監査委員の審査意見をもとに審議しました。

令和２年度歳入歳出決算（一般会計・特別会計）は、適正に執行されているとし認定しました。

決算審査意見報告を行う代表監査委員

令和３年　第３回９月定例会　審議結果

議案名等 ＼ 議員名		採決結果	議席番号													
			1 村井 勉	2 門 秀俊	3 天野 里美	4 兼若 幸一	5 中野 一郎	6 松岡 忠	7 金井 浩三	8 村井 保夫	9 小川 保	10 古川 幸義	11 隅岡 美子	12 渡辺美喜子	13 尾崎 忠義	14 志村 忠昭
議案第１号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可	表決なし	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第２号	多度津町の役場の位置を定める条例の一部改正について	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第３号	令和３年度多度津町一般会計補正予算（第２号）	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第４号	令和３年度多度津町特別会計国民健康保険補正予算（第１号）	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第５号	令和３年度多度津町特別会計公共下水道補正予算（第１号）	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第６号	令和３年度多度津町特別会計介護保険事業補正予算（第１号）	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第７号	令和２年度多度津町一般会計歳入歳出決算認定について	認	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	×	○
議案第８号	令和２年度多度津町特別会計国民健康保険歳入歳出決算認定について	認	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第９号	令和２年度多度津町特別会計国民健康保険直営診療所歳入歳出決算認定について	認	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和２年度多度津町特別会計公共下水道歳入歳出決算認定について	認	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和２年度多度津町特別会計介護保険事業歳入歳出決算認定について	認	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和２年度多度津町特別会計後期高齢者医療歳入歳出決算認定について	認	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第13号	物品購入契約の締結について	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
議案第14号	公有水面埋立免許に関する意見について	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
意見書案第１号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書（案）の提出について	可	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○
閉会中の継続調査について		許	〃	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○

採決結果　○：賛成　×：反対　欠：欠席　退：採決退席
可：可決　否：否決　同：同意　承：承認　認：認定　採：採択　不：不採択　許：許可
議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長　議席番号１番　村井　勉）

質問者	質問事項	関連ページ
中野　一郎	1 公衆無線LANサービス・Wi-Fiスポットの整備について 2 金倉川最大規模洪水浸水想定及びゲリラ豪雨対策について 3 瀬戸内海の水質汚濁対策と栽培漁業について	5
渡辺美喜子	1 消防団員の確保について 2 新型コロナウイルス関連について 3 小中高校生の自殺防止について	5
古川　幸義	1 現在の財政状況において老朽施設の改修・修繕は可能か？	6
天野　里美	1 多度津町における防災対策について 2 高齢者の移送サービスについて	6
隅岡　美子	1 学校での心肺蘇生教育の普及推進・危機管理体制の整備について 2 脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）について	7
門　秀俊	1 海ゴミによる海洋汚染の状況について 2 海ゴミによる漁業者への所得の影響について	7
松岡　忠	1 多度津町の今後の課題について 2 補助金の有効活用について 3 高齢者対策について	8
兼若　幸一	1 多面的機能交付金について 2 こども食堂について	8
小川　保	1 行政オンライン化について 2 新型コロナウイルスワクチン接種について 3 多度津駅周辺開発整備について	9
尾崎　忠義	1 感染症爆発の対策と台風９号及び大雨長雨被害の支援策について 2 低速電動車実証実験の取組例とコミュニティバスの運行について 3 「インボイス登録制度」の申請による町内業者への影響について	9

中野（なかの） 一郎（いちろう） 議員

1 公衆無線ＬＡＮサービスは
2 金倉川最大規模洪水浸水は
3 瀬戸内海の水質汚濁対策は

1問 Wi-Fiスポット整備を問う。

町長 新庁舎との合築を予定している地域交流センター（仮称）の全域をWi-Fi環境整備区域としています。新庁舎側の公衆無線ＬＡＮ整備は、にぎわい創出や交流の拠点施設としての機能強化、観光、防災・減災、行政サービスの展開に向け関係課と検討を行っていきます。

2問 ゲリラ豪雨対策を問う。

総務課長 本町には消防本部南側の土のうステーションをはじめ５箇所の土のうステーションを設置しています。新規の土のうステーションの設置には自治会等の協力が不可欠ですが、資材については、土のう袋、砕砂やスコップ、飛散防止用ブルーシート等を町より提供しています。

3問 栽培漁業対策を問う。

産業課長 対策の一つとして、窒素やリンの海中濃度を高めることに効果がある「海底耕うん」を東港町沖において実施しています。これにより、海中に有機物が攪拌され、海水の栄養価を高めることができます。また、稚魚の放流も町内３漁業協同組合で実施されており、その魚種はメバル他６種類です。

渡辺（わたなべ） 美喜子（みきこ） 議員

1 消防団員の確保・処遇改善を
2 新型コロナワクチン接種の現状と課題は
3 小中高校生の自殺防止を

1問 消防団員の確保と処遇改善を求む。

消防長 報酬は年額報酬と出動手当があり、年額報酬額は各分団に29万5,500円、水・火災出動時は一回につき2,400円個人支給です。本年度中に条例改正を行い「報酬・出動手当」を見直します。消防団活動のアピールなど強化して団員確保に努めます。

2問 学校の感染予防対策は。

教育長 家庭での健康観察を要請。換気、消毒、手洗い、密を避ける等を徹底。遠足、修学旅行等は実施の可否等を検討し、判断します。

問 ワクチン接種の状況は。

健康福祉課長 満12歳から15歳の児童・生徒は保護者の同意が必須、希望者は夏休み中に接種実施。希望される方への接種は10月末までに概ね完了すると考えています。

問 今後の課題は。

町長 特に20歳代の対象者接種が50％に満たない状況です。国が示す医学的データを用いて広報周知が必要と考えています。

3問 自殺防止対策や相談体制の充実は。

教育長 定期的な「友だちアンケート」調査や個別に教育相談しやすい体制作りを実施。抱える悩みは多様で、ＳＮＳのトラブルも増えています。教職員は子どもや保護者との信頼関係を第一に、関係機関との連携を図り相談活動に取り組んでいます。

古川 幸義（ふるかわ ゆきよし）議員

1 現在の財政状況において老朽施設の改修・修繕は可能か？

1 問 **「現構造躯体を活用し、内装・設備を改修し、長期使用」とは。**

町長 使用目的に応じ、耐久性や耐震性・強度を調査し、長期的に使用できるよう検討します。

問 **ライフサイクルコスト（維持管理費のコスト）削減実施とあるがどの様な事か。**

総務課長 点検費、保守費、清掃費、経理費、消耗品費、水道光熱費など分析し、削減実施します。

問 **更新費用「年間2・6億円、40年間」とあるが記載の根拠は。**

総務課長 今後40年間の推計更新費13億円で年間平均実績10・4億円を比較すると、年間2・6億円の財源不足が生じます。

問 **優先度、緊急度の高い施設として順位は。**

総務課長 劣化度の高い順にしますと、資料館、佐柳地区公民館、高見島研修センター、町民体育館となります。

問 **町民体育館、温水プール、町民会館は、全て吊り天井であり、金具で吊り下げられた構造で落下の危険性があり、緊急度は非常に高いが、優先順位は。**

教育課長 利用者の安全を考えて出来る安全対策を取ることや、吊り天井の改修は必要です。他の施設との優先順位を検討し、財政状況と調整しながら検討します。

問 **町営住宅の老朽化に対する方策は。**

建設課長 住宅別、住棟別に修繕周期を踏まえ計画的に維持修繕し、延命化を図ります。

天野 里美（あまの さとみ）議員

1 防災対策に対する取組を問う

1 問 **自主防災組織について問う。**

総務課長 町内の自主防災組織活動カバー率は、72・6％です。必要数については、現在一部を除き自治会を単位として19組織が結成されていますが、この率を100％に近づけることが地域の防災力向上に寄与するものと考えており、自主防災組織の育成支援に積極的に協力、援助をして努めていきたいと考えています。

問 **避難行動要支援者名簿に対する取組は。**

総務課長 避難行動要支援者名簿については、毎年度更新しており、本年5月の災害対策基本法一部改正を受け、避難行動要支援者名簿情報の実効性を図るため、平常時から避難支援者関係者に情報提供が可能となるよう同意の取得準備を進めています。個別避難計画についても、早急に作ることが必要ですので、関係各課とも協議検討しているところです。

問 **東桜川の浸水対策を問う。**

建設課長 東桜川の越水による道路の浸水について、現状では十分な対策ができていないため、地域住民の皆様にはご不便やご不安な思いをおかけしている状況です。今後、県に対して早急な河川改修や浸水対策等の要望はもちろんのこと、浸水地域上流からの河川流水量の抑制や浸水被害の防災・減災対策の取組等、県と協議検討し一日も早く住民の皆様に安心していただけるよう取り組んでいきたいと考えています。

隅岡 美子（すみおか よしこ）議員

1 学校での心肺蘇生教育の推進、危機管理体制は

2 脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）は

1問 本町の児童、生徒、教職員において心肺蘇生とAED講習実施状況は。

教育課長 小学校、幼稚園は、教職員がプール開始までに実施。中学校は、2学年の保健体育の授業の中で全生徒がAED実習を行っています。

問 AEDの設置状況は。

教育課長 各幼稚園に1台ずつ、小・中学校に1台ずつ設置しています。

問 公共施設のAED設置状況は。

消防長 町役場を含め17箇所です。

問 全国平均で救急車が現地に到着するまでの時間は8・7分だが、本町での到着時間は。

消防長 令和2年は、5・28分、令和3年は、9月9日現在で5・36分です。

2問 本町の取組は。

町長 多度津町第4次地球温暖化対策実行計画に基づいた取組や、クールチョイスへの賛同、住宅用太陽光発電システム設置補助、緑のカーテン普及促進などの活動を行っています。

問 今後の計画は。

町長 県のゼロカーボン実現に向けた取組と連携を図り、本町のゼロカーボンシティの表明に向けて取り組んでいきます。

門（かど） 秀俊（ひでとし）議員

1 海ゴミによる海洋汚染の状況は

2 海ゴミによる漁業者への所得の影響は

1問 河川からどの程度の量のゴミが海に流入していると推測されるか。

建設課長 桜川及び弘田川より海域に流入しているゴミの量については、調査、実績等はなく把握できていませんが、桜川については排水ポンプの起動時のみですが、流れてきたゴミ等を除じん機にて回収、処分した量は過去4年間の平均値で年間3・5トンです。弘田川についてはゴミ等を回収する施設がないため、回収は行っていません。

問 ゴミ投棄を防ぐための啓発活動及び児童、生徒に対する教育活動は。

住民環境課長 各自治会や企業からの推薦により環境美化推進委員を町内で191名委嘱しており、不法投棄の監視などにご協力いただいています。

教育長 生徒に対する教育活動は主に総合的な学習の時間を活用しています。小学4年生が社会科でゴミについて学習するので、関連させて扱うことが多いです。小学6年生や中学生がSDGs、持続可能な開発目標について学習しています。学校独自に河川清掃や海岸清掃に取り組んでいます。

2問 海ゴミによる漁業所得の影響について問う。

町長 海のプラスチックゴミは海洋生物による誤食や誤飲及び海洋生物への絡まり等により水産資源を含む海洋生態系に悪影響を与えると共に、漁獲した海産物の中へのゴミ混入や漁船のスクリューへの絡まりによる航行への影響等、漁業に損害を与えることにもなっています。

松岡 忠（まつおか ただし）議員

1 町の今後の課題は
2 補助金の有効活用は
3 高齢者対策は

1 問 **学校、園の適正規模、適正配置に関する取組は。**

教育課長 教育委員会では基本方針を策定しました。厳しい町財政の中で具体的な整備方法の検討をしていますが、事業実施については不透明です。

問 **各種事業計画で各課との横の連携を行う組織編成をしては。**

政策観光課長 現在実施している事業、今後予定されている事業で生じる施設及び土地の有効活用を協議するプロジェクトチームの編成を進めていきます。

問 **ふるさと納税の対策は。**

政策観光課長 本年4月に以前は1万円以上の寄付のみ返礼品を送っていましたが、5千円以上の寄付に返礼品が送れるよう取扱いを変更し、小額の寄付への対応、また安価な商品を扱う事業者も参加しやすくしました。

問 **入札制度の改革は。**

総務課長 入札及び契約のより一層の適正化を図り、入札の透明性及び公正な競争の推進に努めていきます。

2 問 **補助金の有効活用の指導は。**

総務課長 コロナ禍において異なった事業の実施等を検討されている団体には、担当課に相談等をして補助金を有効活用していただけるよう、適正な補助金の交付に努めます。

3 問 **高齢者対策と介護予防対策は。**

高齢者保険課長 趣味の教室、運動、仲間作りの居場所等が実施されており、元気な高齢者が増えるよう努めます。健康運動指導士による様々な教室開催支援があります。来年度から生きがい健康館においても実施の検討をしています。

兼若 幸一（かねわか こういち）議員

1 多面的機能支払交付金について問う
2 こども食堂について問う

1 問 **町単独の多面的機能支払交付金事業を検討すべきでは。**

産業課長 農振地域内においては、国が2分の1、県が4分の1、町が4分の1の補助割合で、支払われています。農振地域外は対象地外となっていますので支払われていません。町単独で担うには多額の予算が必要になり負担が大きいと思慮します。しかし、少しでも農振地域外の土地改良事業に係る経費負担の軽減を図るため、今年度より町土地改良区において農道、水路の改善、改良事業の要望を受け付けることとし、地元負担金は生じるものの町単独事業としました。

2 問 **県下のこども食堂の数は。**

健康福祉課長 58箇所開設されており、近隣では丸亀市に9箇所、善通寺市に1箇所、宇多津町に2箇所開設されています。

問 **町内でのこども食堂の実績は。**

健康福祉課長 開設を希望する施設より相談を受けたことがありますが、立地条件、施設の建設費、維持費の問題等により開設には至りませんでした。

問 **子ども食堂に対する国、県、町からの補助は。**

健康福祉課長 財政面の支援として国の「つながりの場づくり緊急支援事業」があり、補助率は国が4分の3、町が4分の1です。県社会福祉協議会では応援助成を行っており、また民間支援団体による財政支援は複数あります。運営面の支援としては、県社会福祉協議会に相談窓口があります。

小川（おがわ） 保（たもつ） 議員

1 行政オンライン化は
2 新型コロナワクチン接種を問う
3 多度津駅周辺の開発整備は

1問 デジタル庁発足に伴い新庁舎のデジタル環境は。

町長 ガバメント・クラウドにおいて、住基台帳、地方税、児童手当、介護などの基幹業務を全国共通のシステムとして活用されるよう検討が進められており、対応できるように情報システムの整備を計画し準備しています。

2問 今後、全住民への接種計画は。

健康福祉課長 まだ接種されていない方に対し、国が示す医学的データを用いて接種勧奨します。又、手洗いやマスク着用など基本的な感染防止対策の徹底を呼びかけています。

3問 新庁舎周辺道路の整備計画と多度津駅のバリアフリー化は。

政策観光課長 令和4年度末までの5ヵ年計画に基づき「都市構造再編集中支援事業」の一つとして進めています。新庁舎にアクセスする交差点改良、そして自動車学校の北側交差点迄の道路拡幅事業を下水道事業と並行に進めています。

駅のバリアフリー化については、令和7年度末までの期限とされており、法の趣旨に則り、県と連携してJRと整備案について調整中です。エレベータを付属した跨線橋、橋上駅、橋上改札などの案を検討しています。

尾崎（おざき） 忠義（ただよし） 議員

1 新型コロナ感染症爆発と長雨被害等支援策は
2 低速電動車実証例とコミュニティバスの運行は
3 インボイス登録制度は

1問 町の感染実態と長雨対策は。

健康福祉課長 ①感染者数は、男性51名、女性37名、累計88名です。職種は、会社員43名、学生11名、無職10名、アルバイト6名、医療従事者4名、団体職員、パート従業員、未就学児各3名、公務員、自営業各2名、会社役員1名で、接触歴がある方57名、残り31名が感染経路不明です。②12歳以上ワクチン接種済みの方は、1万5616人です。③県の入院患者数は104人で病床使用率は43・7％。入院率は23・3％です。④接種率が低い若い世代へのワクチン接種率の向上を図ります。⑤妊婦には、担当保健師による寄り添い支援を、「生協コープかがわ」が希望者に10日分の食料品等を配達する等、不安の軽減や支援に努めています。

産業課長 ⑥農業経営収入保険の加入、町独自の農業漁業従事者所得安定対策補助金交付要綱にもとづく、補助金制度があります。

消防長 ⑦熱中症搬送では、軽症4名、中等症9名、重症1名、死亡1名で、計15名です。

2問 県下1市4町でGSM等による移動支援事業（コミュニティバス）の運行をしているが、町は。

町長 厳しい財政状況で、本町の財源を捻出することは、極めて困難です。

3問 10月からインボイス登録制度が始まるが、町への影響は。

産業課長 コロナ禍で事業収入が減少し、経済的負担を強いられていますが、導入後の影響が、本町でどの程度になるか推計することは難しい状況です。

委員会からこんにちは

行財政改革特別委員会 7月27日開催

駅周辺地区整備方針等について説明を受け、駅周辺開発に伴う「にぎわい創出」での経済効果について。駐輪場整備について。パーク&ライドの利活用について等の調査を行った。

総務教育常任委員会 9月14日開催

町民体育館等の吊天井の対応は

問 老朽化した町民体育館・町民会館・温水プール等は地震に備えるため早急に検査した上で今後も使用を続けるか、補修するかを早く決める必要があるのでは。

答 地震による落下の危険性は認識している。調査、協議し補正予算で対応したい。定期点検義務のある町民会館等は県から安全上改善に努めるよう指摘があり、安全性を確保しながら必要であれば撤去することになる。

問 参考として学校の工事金額は。

答 豊小体育館は吊天井撤去・LED照明・床の工事で8600万円、白小は吊天井撤去1200万円、多小は吊天井撤去・LED照明で3700万円、四小は吊天井撤去・LED照明で2500万円。町民体育館などはそれよりも多額になると思われる。

令和2年度成人式は

問 式典については、中止の可能性もあることを含めての募集は。

答 記念撮影場所を設けたり、参加者を制限して保護者を入れないという対応や国が進めるワクチン接種が済んだ時の対応も考えながら、内容を検討中。募集については、早目に道筋をつけて時機を見極めて適切にしたい。

緊急保全対策事業補助金補正は

問 重要伝統的建造物群保存地区の関係で既に執行したからだと聞いているが、内容は。申請の期間はいつまで続くのか。

答 本通地区では緊急保全対策事業の需要が高まり、当初予算を使い切ったための補正。予算の裏づけがないとすぐに建物が取り壊されることもあるので、要望にすぐに対応できるよう2件分2000万円を確保するもの。住民に重要伝統的建造物群保存地区の説明の後、制度設計をすることになるが、認定されると国からの補助がつくので有利になる。

旧多度津駅人道跨線橋撤去事業費補正9015万円は

問 住民からも撤去費用が高いという声もあり、JRとの協議の中で費用を抑えるような交渉は。

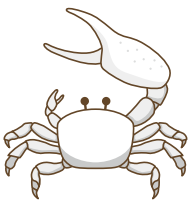
答 軌道敷内のためJRへの委託となり、列車運行に支障のない夜間に分解しながらクレーンで吊る工法で施工。昨年の実施設計では4900万円だったが、物価や労務単価上昇で設計金額の9%増額や保安員600万円、諸経費、事務費、補償費等々含んだ協定金額は8749万4千円になる。高過ぎるという思いもあるが、概算なので協議の中で交渉し削減したい。地震等で崩落し列車事故が起こると全て町の責任になり、早期の撤去が必要。少しでも抑えられるよう契約を交わす中で、精査して削減に努めたい。

建設産業民生常任委員会 9月14日開催

高見港公有水面埋立免許に関する意見について

問 公共事業により発生する建設残土とあるが、供給はどこからか。絶滅危惧種の蟹「ハクセンシオマネキ」の対処は。船は何隻ぐらい入れるようになるのか。

答 船揚場施設前を浚渫した土砂、国が行っている備讃瀬戸航路の浚渫工事の浚渫土を利用して、不足分は購入土を考えている。「ハクセンシオマネキ」は、学識者や漁協関係者と協議し、船揚場の1工区の一部の砂浜を埋め立てせずに生息地を残すことにしている。幅15m、長さ60mのスロープを計画している。



第３回臨時会を開催　会期　7月27日

新庁舎建設に伴う情報システム整備工事の工事請負契約締結案（契約金額1億2,980万円）など２議案を可決。

可決

議案名等 ＼ 議員名		採決結果	議席番号 1 村井勉	2 門秀俊	3 天野里美	4 兼若幸一	5 中野一郎	6 松岡忠	7 金井浩三	8 村井保夫	9 小川保	10 古川幸義	11 隅岡美子	12 渡辺美喜子	13 尾崎忠義	14 志村忠昭
議案第１号	多度津町手数料条例の一部改正について	可	なし表決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２号	工事請負契約の締結について（多度津町新庁舎情報システム等整備工事）	可	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採決結果　○：賛成　×：反対　欠：欠席　退：採決退席
可：可決　否：否決　同：同意　承：承認　認：認定　採：採択　不：不採択　許：許可
議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長　議席番号１番　村井　勉）

新庁舎建設工事現地視察

令和4年3月末竣工予定

議会だより
たちばな
No.22
令和3年12月1日発行

議会の動き 7月～9月

月	日	曜日	会議等
7	7	水	第１回議会広報編集委員会
	19	月	第２回議会広報編集委員会
	20	火	香川県広報発行町議会連絡協議会 定例会及び研修会
	27	火	第３回臨時会
			行財政改革特別委員会
8	2	月	第３回議会広報編集委員会
	27	金	議会運営委員会
	30	月	定例会議案勉強会
	31	火	定例会議案勉強会

月	日	曜日	会議等
9	7	火	定例会（提案説明）
	9	木	定例会（一般質問）
	10	金	定例会（一般質問）
	14	火	総務教育常任委員会
			建設産業民生常任委員会
	24	金	定例会（議案審議）
			新庁舎建設工事現地視察

香川県広報発行町議会連絡協議会定例会及び研修会に参加

7月20日　香川県自治会館にて

12月議会のお知らせ

12月3日(金)～17日(金)
開催予定

新型コロナウイルス感染症対策にご協力よろしくお願いいたします。
傍聴規則をお守りください。

※一般質問は８日(水)・９日(木)を予定しています。詳しい日程等は議会事務局までお問い合わせください。

【お問い合せ先】議会事務局　☎0877-33-0701

発行責任者
議長　村井　勉

議会広報編集委員会
委員長　隅岡美子
副委員長　天野里美
尾崎忠義
小川保
中野一郎
若兼幸一

発行／多度津町議会　編集／議会広報編集委員会
住所／香川県仲多度郡多度津町栄町一丁目１番91号

編集後記

令和３年も残り少なくなりました。今年７月の線状降水帯による豪雨災害は忘れることができません。地球温暖化により、毎年のように「観測史上いまだない」という言葉を耳にします。コロナ禍においても自然災害は容赦なく襲いかかり、日常生活の中の不安がより強くなりました。町民を守り、安心を届けられる町議会でありたいと思います。

副委員長　天野　里美